

# 電子版センターだより

Gunma Prefectural Education Center

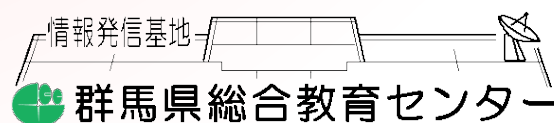
群馬県総合教育センター — No17 —



平成29年7月13日(木)配信

＜掲載内容＞		頁
1	研修講座の紹介	
	・ 今後開催する希望研修講座等の一覧	1
	・ 希望研修講座等の概要紹介	2
2	小・中学校初任者研修に係る調査研究事業 ～調査研究方式「研修プログラム」の実践を通して～	5
3	新たなICT環境の提案	6
4	子ども教育相談室の紹介	7
5	「第15回 ぐんま教育賞」の募集	8
6	総合教育センターへ来所される方へ	9

\* 編集後記 \*



## 研修講座の紹介

### ・今後開催する希望研修講座等の一覧

講座コード	研修講座名	開催日
3010	国語科研修講座	10月 6日(金)
3031	理科研修講座	8月 1日(火) 8月23日(水) 10月25日(水) 11月24日(金)
3040	音楽科研修講座	8月22日(火)
3051	図画工作科・ 美術科研修講座	8月23日(火) 10月27日(金)
3060	安全な柔道授業づくり の工夫	8月 1日(火)
3071	技術科研修講座	7月26日(水) 8月 1日(火) 8月 9日(水) 8月22日(火)
3080	家庭科研修講座	8月 8日(火)
3090	共通教科情報研修講座	7月28日(金)
3110	世界遺産<富岡製糸場と 絹産業遺産群>について の授業づくり研修講座	10月24日(火)
3210	小学校学級担任 英語指導力向上研修講座	7月24日(月) 10月12日(木)
3221	進路実現をサポートする 教科指導力向上研修講座	講座案内参照
3230	幼児教育研修講座	7月21日(金)※
3241	専門性を高める 養護教員研修講座	7月26日(水) 8月 7日(月)
3251	学校事務職員 スキルアップ研修講座	9月12日(火) 11月10日(金) 12月12日(火)
3261	専門性を高める 学校図書館担当職員研修講座	9月 8日(金)
3271	実際に見る・触れる・体験 する「環境教育」研修講座	8月 7日(月) 11月 2日(木)
3281	高校専門教育研修講座	講座案内参照

講座コード	研修講座名	開催日
3291	I C T活用力向上 研修講座	7月24日(月) 8月 1日(火) 8月 7日(月) 8月 8日(火) 8月10日(木)
3311	特別支援教育充実 研修講座	7月21日(金)※
3321	発達障害児 学習支援研修講座	7月25日(火)※ 8月 7日(月)※
3331	心理検査研修講座	8月 4日(金)
3340	いじめ防止研修講座	10月31日(火)※
3360	英語科授業づくり 研修講座	10月31日(火)
3371	気になる幼児の保育 研修講座	8月 7日(月)※
3380	ぐんま教職員 キャリアアップ研修講座	8月 4日(金)※
3410	異校種異動者研修講座	10月19日(木)
3421	異校種異動に伴う 高校教科指導力向上研修講座	講座案内参照
3440	高校・特別支援学校 臨時的任用教員及び 非常勤等職員講座	9月27日(水)
3511	教育相談初級研修講座	10月27日(金) 11月 1日(水)
3521	教育相談中級研修講座	7月21日(金) 7月27日(木) 8月 9日(水) 8月22日(火) 10月31日(火)
4010	これからの幼児教育 を考える	8月10日(木)※
4030	中学生ものづくり支援 講座<家庭分野コース> <技術分野コース>	8月 1日(火) 8月 3日(木)
4040	外国人児童生徒等に対す る日本語指導研修講座	8月22日(火)※

※次頁から紹介する研修講座

## ・希望研修講座等の概要紹介

以下に紹介する講座は、受講申込みが可能です。また、ここに紹介していない講座でも申込みが可能な講座がありますので、電話でご確認ください。

希望する方は、当センターWebページ「研修講座」([http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page\\_id=459](http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page_id=459))の実施要項の担当の係まで、電話でお問い合わせください。

### 幼児教育研修講座（講座コード 3230）

手作りの教材に視点をあて、教材の持つ意味や保育における役割、その製作方法や保育に生かすポイント等を学び、実践的指導の専門性を高めることで、幼児教育の充実を図ります。

日時：7月21日（金） 9:00～16:40

#### ●午前

内容：講義・実習「**幼児の発達を促す手作りおもちゃ**」

講師 NPO法人芸術と遊び創造協会認定おもちゃコンサルタントマスター 松本 紗光

#### ●午後

内容：講義・実習「**幼児の心を育てるパネルシアター**」

講師 パネルシアター創案者 元 淑徳大学・文京学院大学講師 古宇田 亮順

はさみを持参してください。

### 特別支援教育充実研修講座（講座コード 3311）

群馬障害者職業センターの取組や事業主である特例子会社の取組を学び、就職や職場適応に向けた準備支援、障害者の雇用促進の取組について学びます。

【選択受講コード 072102】

日時：7月21日（金） 13:15～16:30

内容：実践発表「**就職や職場適応に向けた準備支援**」

講師 群馬障害者職業センター 上席障害者職業カウンセラー 高橋 郁生

企業等で働くこと、働き続けることを目的とした職業準備支援の取組を学び、在学中におけるより良い就労支援に生かします。

実践発表「**障害者雇用や支援に向けた特例子会社の取組**」

講師 株式会社ジンズノーマ 職場適応援助者（ジョブコーチ） 砂川 明子

特例子会社による障害者の雇用促進の取組を学び、在学中におけるより良い就労支援に生かします。

## 発達障害児学習支援研修講座（講座コード 3321）

小学校・中学校・高等学校・中等教育学校の通常学級に在籍する発達障害のある児童生徒の特性、支援内容を理解し、支援方法を学ぶ、実践的指導力の向上を図ることをねらいとした講座です。

【選択受講コード 072599】

日時：7月25日（火） 13:15～16:30

内容：講義「発達障害のある児童生徒のつまずきの原因と支援」

講師 anomira 代表・作業療法士 北爪 浩美

通常学級に在籍する発達障害のある児童生徒の特性や支援のあり方について、基本的な理解を図ります。

【選択受講コード 080799】

日時：8月7日（月） 13:15～16:30

内容：講義「合理的配慮とユニバーサルデザインの取り入れ方」

講師 国立特別支援教育総合研究所 情報・支援部 主任研究員 玉木 宗久

通常学級に在籍する発達障害のある児童生徒への合理的配慮、学校全体で取り組むユニバーサルデザインの考え方について学びます。

## ぐんま教職員キャリアアップ研修講座（講座コード 3380）

加速度的に変化する社会に対応した教育の在り方を理解するとともに、実践的指導力を高め、同僚や地域と協働して教育活動を推進する力を身に付けます。

日時：8月4日（金） 13:15～16:30

内容：講義「最新の教育動向を踏まえた教育実践」

講師 國學院大学人間開発学部 教授 杉田 洋

講義「これからの学校・教職員に期待すること」

講師 株式会社コシダカホールディングス 代表取締役社長 腰高 博

対象：原則として、幼・小・中・高・中等・特支の16年以上の経験のある教職員

## いじめ防止研修講座～最新の動向を踏まえた組織的な対応～（講座コード 3340）

いじめ問題の現状や組織的な対応によるいじめの早期発見、早期解消等の取組について理解を深めるとともに、いじめの具体的な事例からその対応について話し合い、組織的な対応のポイントをつかむことで、実践的な指導力を身に付けます。

日時：10月31日（火） 13:15～16:30

内容：講義「学校で機能するいじめ問題の組織的対応」

講師 群馬大学教育学部学校教育臨床総合センター 准教授 吉田 浩之

講義・協議「学校・学級で生かせるいじめ問題の組織的対応」

講師 センター指導主事

## 気になる幼児の保育研修講座（講座コード 3371）

発達障害の特徴や援助の在り方を知り、事例を基に協議することにより、学級における気になる幼児の具体的な援助についての理解を深めます。

日時：8月7日（月） 9:00～16:40（午前または午後だけの受講も可能です。）

### ●午前

内容：講義・演習「気になる幼児の理解と援助」

講師 anomira 代表・作業療法士 北爪 浩美

### ●午後

内容：協議「気になる幼児の保育上の課題について」

講師 邑楽町教育研究所学校管理指導員兼教育相談室長 関根 史代  
他 県内小学校・特別支援学校教諭 8名

【協議「気になる幼児の保育上の課題について」を受講される方へ】

※気になる幼児についての事例をA4版1枚にまとめ、10部持参して下さい。その際、人物が特定できないように十分配慮してください。

※グループ分けの参考にしますので、申込の際、事例にまとめる予定の気になる幼児が何歳児であるかを、受講者の氏名の後に括弧書きで記入してください。

## これからの幼児教育を考える（講座コード 4010）

次期幼稚園教育要領の改訂ポイント等を中心に、これからの幼児教育に求められる視点を知り、今後の指導力の向上を図ります。

日時：8月10日（木） 13:30～16:25

内容：講演「新しい幼稚園教育要領とこれからの幼児教育」

講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課 幼児教育調査官 河合 優子

## 外国人児童生徒等に対する日本語指導研修講座（講座コード 4040）

外国人児童生徒に対する日本語指導の専門性を高めるため、効果的な指導方法等に関する知識・技能を習得するとともに、「特別の教育課程」を踏まえた組織的・継続的な指導を推進する力を身に付けます。

日時：8月22日（火） 13:15～16:30

内容：講義「学校における日本語指導の在り方」

講師 国士舘大学 准教授 小池 亜子

講義・演習「初期段階の日本語指導における効果的な教材の活用」

講師 大泉町教育委員会学校教育課

外国人子女教育コーディネーター 山田 恵美子

対象：小・中・中等教育学校の日本語指導に関わる教員、日本語指導助手、バイリンガル教員等

## 小・中学校初任者研修に係る調査研究事業 ～調査研究方式「研修プログラム」の実践を通して～

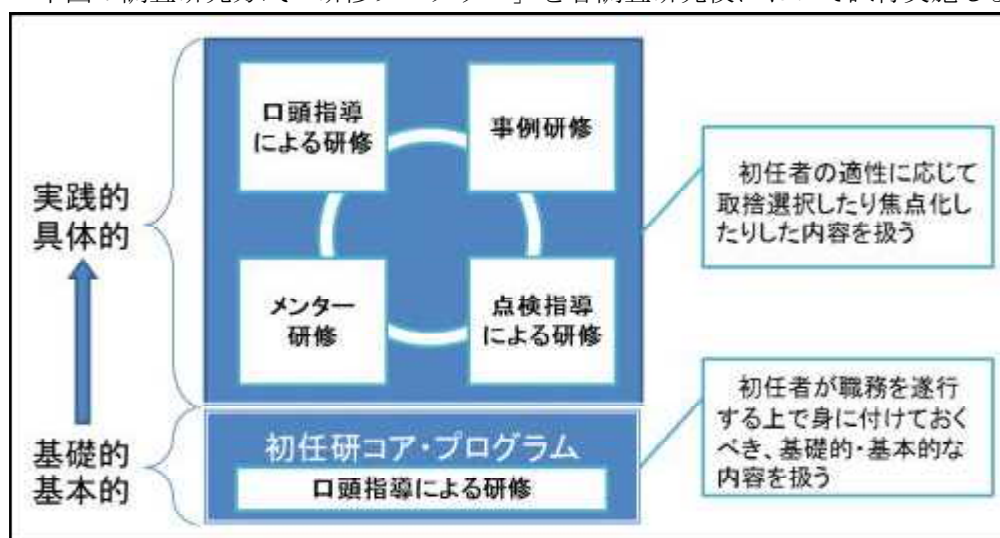
近年、社会の急激な変化や価値観の多様化に伴い、学校が抱える課題がより複雑・困難なものになっています。また、教員の大量退職が進行している中で、初任者であっても教員として高い実践的指導力が求められ、学校現場におけるOJTを生かした計画的な人材育成が急務となっています。

そこで、当センターでは、調査研究方式「研修プログラム」を作成し、実践を通して、初任者・若手研修を軸とした校内での学びの体制構築に係る成果と課題を明らかにします。今年度は調査研究校として伊勢崎市、藤岡市、桐生市の9校で調査・研究を進めています。

### － 平成29年度の概要 －

調査研究校と総合教育センター及び関係機関が共同で、調査研究方式「研修プログラム」について実践検証し、自校方式における効果的・効率的な研修の在り方について調査・研究を行います。

下図の調査研究方式「研修プログラム」を各調査研究校において試行実施します。



指導教員と連携・調整し、研修コーディネーターがコーディネートして実施

整理・分析

- 調査研究方式「研修プログラム」の吟味
- 多様な研修方法導入を想定した手引きの作成

### － 全体研修会が6月よりスタートしました！ －

●は主な内容 【年間7回程度の研修会等実施予定】

6月 6日 (火)	第1回研究協議会 ● 調査研究体制と研修の見通しについて
6月 9日 (金)	先進校視察【横浜市立港北小学校】 ● メンター研修参観
7月 4日 (火)	調査研究方式に係る研修会 ● 講演会・実践発表・情報交換



【先進校視察の様子】

## 新たなICT環境の提案

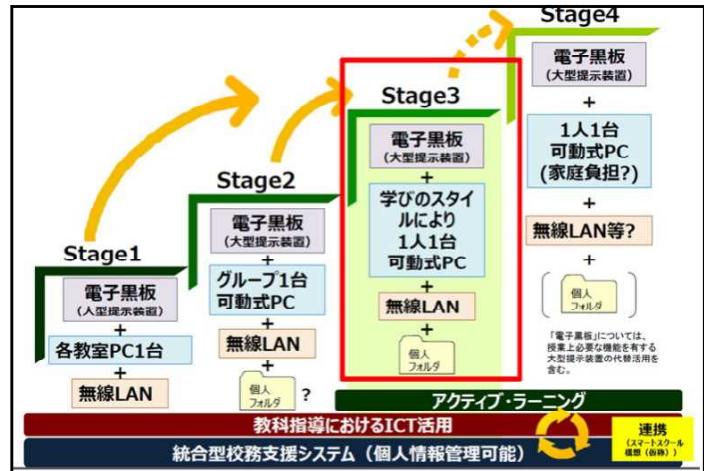
3月に公示された次期学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、各学校では、ICT環境を整備し、教科指導にICTを活用することが必要となります。

### ・国の動向から

次期学習指導要領「総則」には、教科横断的な視点に立った資質・能力の育成として、言語能力や問題発見・解決能力と同じように“情報活用能力”も学習の基盤であると明記されています。

児童生徒の情報活用能力を育成するために、各学校に国が示すStage 3（右図）のICT環境を整備することが求められています。

また、教師にはICTを効果的に活用するための指導力の向上が必要となります。



出典 「2020年代に向けた教育の情報化に関する懇談会」  
最終まとめ H28.7（文部科学省）

### ・当センターでの取組

今年度、当センターのパソコン室2には、普通教室で1人1台のPCの活用をイメージしたStage 3環境のICT機器を整備しました。

そして、「学びのイノベーション事業実証研究報告書」H27.6（文部科学省）で示した3つの学習場面（A 一斉学習、B 個別学習、C 協働学習）を実現するために、1人1台のノートPCやタブレットPCと大型提示装置を無線LANで接続したり、可動式ホームベース型機を活用して、ペアや少人数グループを編成したりすることによって、ICTを有効に活用した授業づくりの提案をしていきます。

- A 一斉学習**では、中央の電子黒板を活用して全体講義を行います。
- B 個別学習**では、1人1台のノートPCやタブレットPC（可動式PC）と無線LANを活用した演習を行います。
- C 協働学習**では、可動式ホームベース型機の多様な編成と大型モニタ、実物投影機を活用したグループ協議を行います。



可動式ホームベース型機



A 一斉学習



B 個別学習



C 協働学習

当センターでは、基幹研修や希望研修において、新たなICT環境での研修講座を実施しています。是非、体験してください。

## 子ども教育相談室の紹介

子ども教育相談室では、「子ども教育・子育て相談」として、乳幼児から高校生までの教育や子育てに関する相談に対応しています。今年度も「子ども教育相談カード」とリーフレットを県内の各学校・園に配付しました。是非、ご活用ください。



**子ども教育・子育て相談**  
☎0270-26-9200

月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日・年末年始は  
第2・4土曜日 9:00～15:00) ※相談は無料です。通話料は有料となります。除きます

いじめや不登校 生活習慣や子育て  
発達の遅れや就労・就学  
学校・園での生活や学業 など

来所相談も行っています  
☎0270-26-9221 (予約ダイヤル)

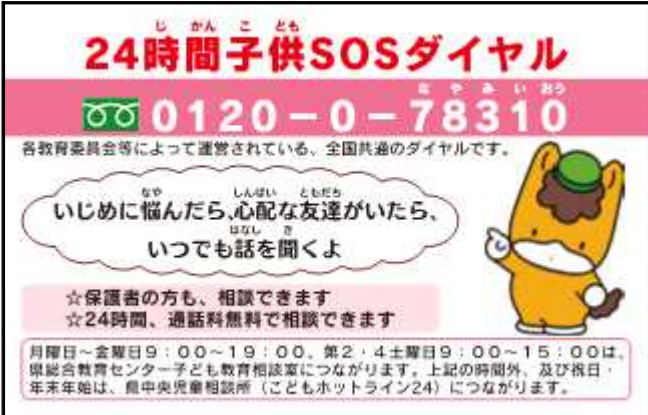
群馬県総合教育センター 子ども教育相談室  
〒372-0031 伊勢崎市今泉町1丁目233-2 Webページが  
見られます

### 「子ども教育・子育て相談」について

電話相談・来所相談・訪問相談（発達相談のみ）を実施しています。来所相談は予約制ですので、事前に予約ダイヤルにお電話ください。  
(電話相談の通話料は有料です。)

### 「24時間子供SOSダイヤル」について

4月からいじめに関する緊急の相談や子供のSOS全般に対応するため、「いじめ相談ホットライン」を「24時間子供SOSダイヤル」に移行しました。24時間、通話料無料で相談できます。



**24時間子供SOSダイヤル**  
☎0120-0-78310

各教育委員会等によって運営されている、全国共通のダイヤルです。

いじめに悩んだら、心配な友達がいいたら、  
いつでも話を聞きましょう

☆保護者の方も、相談できます  
☆24時間、通話料無料で相談できます

月曜日～金曜日9:00～19:00、第2・4土曜日9:00～15:00は、  
県総合教育センター子ども教育相談室につながります。上記の時間外、及び休日・  
年末年始は、県中央児童相談所（こどもホットライン24）につながります。

臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士に相談できます。

「子ども教育相談室」では、臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士への相談を受け付けています。子どもへの関わり方等について、一緒に考えたり、それぞれの立場から専門的なアドバイスを受けたりすることができます。

また、同じ悩みを持つ保護者同士が、子育てで悩んでいることや子どもと関わった中で、うれしかったこと等について、臨床心理士と一緒に話し合う「あったかスマイル相談会」も月1回実施しています。この相談会では参加者から「自分だけが悩んでいるのではないことが分かって、ホッとした。」等の感想をいただいています。

相談を希望される場合は、まず電話にてお問い合わせください。事前に来所による面談を行います。開催日等の詳細については、当センターWebページの「子ども教育相談室」([http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page\\_id=375](http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page_id=375))をご覧ください。



## 「第15回 ぐんま教育賞」の募集

本賞は、県民及び教職員から群馬県の教育の向上に関する考え方や取組を募集するとともに、県民と共有できるような広報活動を行うことで、群馬県の教育力向上を目指すことを目的としています。

### ○募集内容 教育に関する考えや実践等についての文章・論文

#### 【みやま未来賞（県民の部）】

・A4（1枚40字30行）で5枚以内

#### 【杉の子賞（教職員の部）】

・A4（1枚40字45行）で10枚以内

### ○賞（各部門ごと）

- ・最優秀賞 一編（賞状・楯・図書カード3万円分）
- ・優秀賞 若干編（賞状・楯・図書カード2万円分）
- ・奨励賞 若干編（賞状・楯・図書カード1万円分）

### ○応募期間

平成29年9月1日（金）～10月13日（金）必着

### ○応募方法

郵送又は電子メール

### ○送付・問合せ先

群馬県総合教育センター内 ぐんま教育賞募集事務局

〒372-0031 伊勢崎市今泉町1-233-2

TEL 0270-26-9214（直通） Fax 0270-26-9222

URL : [http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page\\_id=183](http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page_id=183)

e-mail : [g-kyoikusho@edu-g.gsn.ed.jp](mailto:g-kyoikusho@edu-g.gsn.ed.jp)

### ○その他

ワープロソフト等で作成をお願いします。

※タイトルは、12ポイント MSゴシック体

サブタイトルと係名は、10.5ポイント MSゴシック体

※本文は、

10.5ポイント MS明朝体

項立て、箇条書きなどを取り入れ、読みやすさを重視してください。

図、表、写真などを入れて全体のレイアウトを工夫してください。

肖像権、著作権等に十分配慮してください。

～たくさんのご応募をお待ちしています～

## 昼食弁当の斡旋販売を行っています。

- 1 斡旋販売の対象となる受講者  
終日、当センターにおいて行われる研修に参加する受講者
- 2 弁当について
  - (1) 幕の内弁当
  - (2) 単価 400円
- 3 注文等について
  - ・朝、1階ロビーにおいて、業者が食券を販売しています。
  - ・午前の部の研修終了後、食堂入り口において、食券と引き替えます。

## 省エネ・節電に取り組んでいます。

- ◆冷房は、28度を目安に天候に応じて弾力的な運転を行っています。  
10月までの期間に来所される際は、クールビズでの来所をお願いします。

## 改修工事について

- 県有施設最適化事業に伴い、平成29年度末に伊勢崎合同庁舎が移転してくるため、体育研修棟の改修工事が8月末まで、講堂棟1階部分の改修工事が来年1月末まで実施されます。
- 県有施設長寿命化事業に伴い、本館棟及び講堂棟、体育研修棟の外壁改修工事が、8月から来年1月まで実施されます。

工事期間の敷地内の通行については、現場の指示に従って下さい。工事により研修等に御迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、御理解・御協力のほどよろしくお願いします。

## \*編集後記\*

通算17号となる「電子版センターだより」をお届けします。

各学校園では夏季休業を迎える時期となりましたが、総合教育センターでは、夏季休業中も、指導力や専門性を高める各研修講座を開催しております。

御案内のとおり、現在、文部科学省において、小中学校等の次期学習指導要領が公示されたところですが、これらの動向等も踏まえながら、受講者の皆様が、日々の授業改善に役立てたり、学級経営や学年経営、生徒指導等に生かしたりしていけるよう、研修内容の充実を図っているところです。

各研修講座の詳細については、当センターWebページの「研修講座」

([http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page\\_id=191](http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page_id=191)) をご覧ください。

また、当センター2階のカリキュラムセンターでは、授業改善等に資する教育関係資料の整備を図っていますので、是非御利用いただければと思います。(文：KU)